

メモリ増設方法及びサポートツールの使用方法

●メモリ増設の事前準備

○ ドрайバー（必要としない機種もあります）

○ パソコンの取扱説明書

※当社ホームページ「一人でもできる？」のページを印刷してメモリ増設の参考としてご利用下さい。

URL: <http://www.elecom.co.jp/pickup/guide/memory/play/index.html>

○ 電源ケーブル、LANケーブル、キーボードやマウスのケーブルなど、本体に接続されているあらゆるケーブル類を外して下さい。

○ パソコンにバッテリーが装着されている場合は必ず取り外して下さい。

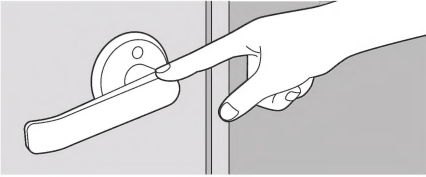
※詳しくはパソコンの取扱説明書を参照して下さい。

○ 静電気を除去して下さい。

パソコンの分解を始める前に、ドアノブなどの金属に手を触れ、身体の中の静電気を除去して下さい。（右図参照）

※メモリはもちろん、パソコン内部のパーツにとって静電気は大敵です。部品を破壊してしまう恐れもありますので必ず行って下さい。

○ 付属品の「静電気防止手袋」を着用して下さい。



●メモリの取り付け方法

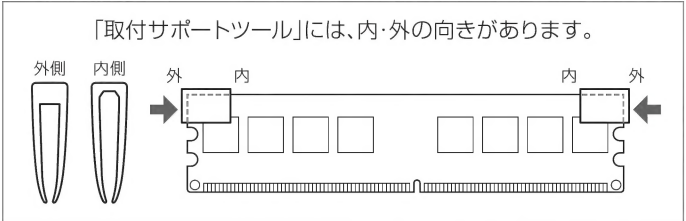
「デスクトップパソコン用」メモリの取り付け

① パソコンの取扱説明書を参考に、パソコンを開けメモリ増設が可能な状態にして下さい。

② パソコンのスロット（メモリ差込口）や基板上に付着したホコリ類を取り除いて下さい。

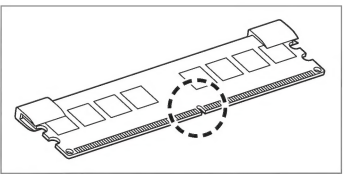
③ メモリに「取付サポートツール」を図の様に取付けます。

※このツールはメモリ押し込み時の差しにくさを解消する為のものです。



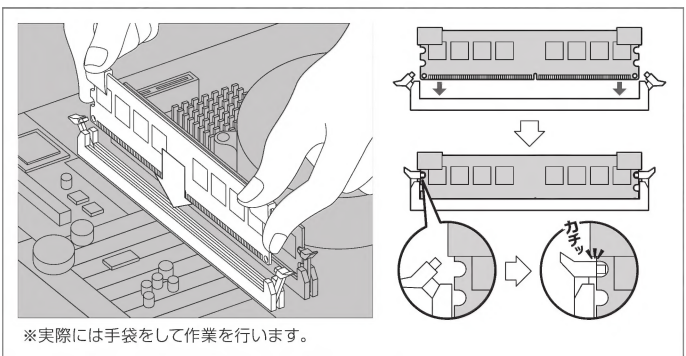
④ メモリの差込部にある凹部が、パソコンのスロット側にある凸部に合うように、メモリの向きを合わせます。

※「凹部」の位置はメモリの規格により異なります。



⑤ 図の様に親指を「取付サポートツール」の上に置き、メモリをパソコンのスロットに挿入します。

※完全に差し込めたら、スロットのストッパーが、メモリ側面の溝にしっかりと入っているか確認して下さい。（右下図参照）



※実際には手袋をして作業を行います。

注・・・パソコンによりスロットの形状が異なりますので、必ずパソコンの説明書を確認し正しく取付を行って下さい。

⑥ メモリの取り付けが完了しましたら、「取付サポートツール」を必ずメモリから外して下さい。以上でメモリの取り付け完了です。

⑦ パソコンの取扱説明書を参考に、パソコンを閉めます。

「ノート/薄型デスクトップパソコン用」メモリの取り付け

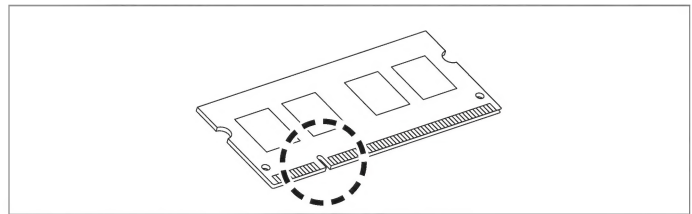
① パソコンの取扱説明書を参考に、パソコンを開けメモリ増設が可能な状態にして下さい。

※ネジを取り外す際に、場所や順番などを判別する道具として付属のネジトレイをご使用下さい。

② パソコンのスロット（メモリ差込口）や基板上に付着したホコリ類を取り除いて下さい。

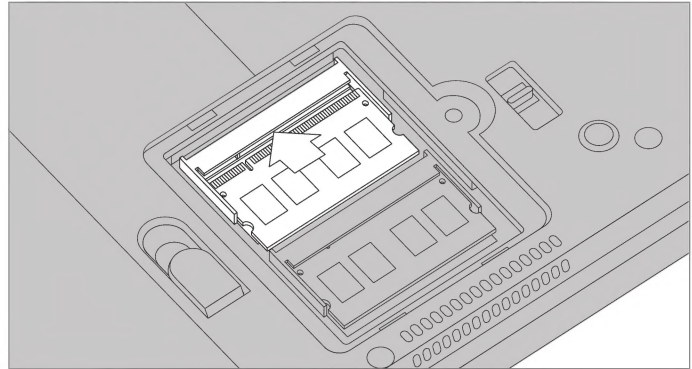
③ メモリの差込部にある凹部が、パソコンのスロット側にある凸部に合うようにメモリの向きを合わせ、ゆっくりと挿入します。

注・・・パソコンによりメモリの差し込み場所の形状・差し込み方法が異なりますので、必ずパソコンの説明書を確認し正しく取付を行って下さい。



※「凹部」の位置はメモリの規格により異なります。

④ メモリをパソコンのスロットに挿入し、取り付け完了です。



⑤ パソコンの取扱説明書を参考に、パソコンを閉めます。

保証約款

■保証契約約款

本約款は本商品修理に関する規定を定めるものです。本約款に同意いただけない場合は、使用を開始せず販売店または弊社にご相談ください。

■無償保証範囲

製品が故障した場合、お客様は弊社に対し無償修理を依頼することができます。ただし、下記の場合は無償修理を承れません。

- ・保証書本体をご提示頂けない場合。
- ・保証書が弊社から発行した保証書でない場合、または偽造・改変などが認められた場合。
- ・保証書に販売店の捺印またはそれに準ずる表記、貼付の行われていない場合。
- ・弊社より発行した保証書と認められないくらいに破損・汚れが付着している場合。
- ・初回導入機器以外で故障した場合。
- ・故障した製品をお送り頂けない場合。
- ・弊社動作保証機器以外でご使用したために破損した場合。
- ・お客様の過失により本製品が故障または破損した場合。
- ・火災・水害など天災地変および静電気などの異常な電圧などの外的要因により故障または破損した場合。
- ・消耗部品の自然な消耗・劣化により故障した場合。
- ・輸送中の振動・落下により故障した場合。
- ・その他、弊社の判断に基づき、無償保証が認められない場合。

■修理

修理は、弊社の判断に基づき部品の交換または製品の交換により行います。

弊社において修理が困難と判断した場合、同等の製品との交換で対応する場合がございます。

万が一修理が不可能で、部品および同等の製品が手に入らない場合は、ご希望に添えない場合があります。

無償保証が行えない場合は有償修理を承ります。

有償、無償にかかわらず修理により交換させていただいた旧部品は、弊社にて今後の品質向上のため解析させていただきますのでご返却できません。

なお解析結果は社内資料として取り扱いますので、当社が必要と判断した事象以外はお客様に報告いたしません。

■免責事項

弊社の重大な過失による場合を除き、損害賠償責任は購入金額を限度といたします。

弊社保証は本製品のみに対する保証です。弊社瑕疵にもとづく本製品以外の責には応じません。

また、データの消失等を保証するものではありません。

■有効範囲

本約款は、日本国内においてのみ有効です。